

ベルナル・フォコン写真展

— 永遠の夏休み —

5月23日(土)～6月28日(日)

館長または学芸員による作品解説
会期中 毎週日曜日 14時～

香美市立美術館では、ベルナル・フォコン写真展「永遠の夏休み」を開催します。
ベルナル・フォコンは、1950年に南フランスのプロヴァンス地方に生まれました。その後、パリのソルボンヌ大学で哲学を学び、画家としても10年間ほど活動を行っています。

1977年に初めて写真を撮るようになり、マネキン人形を使って、自分の少年時代の光景を再現しました。これが、写真集「夏休みの始まり」です。その写真はまるで、フォコンの少年時代の記憶を封じ込めた夢の中の出来事のように。自然の中で少年のマネキン人形によって繰り返しられるさまざまな光景は、怪しく不穏な空気に満ちています。これらの写真は、それまでレンズを通して見える景色を写真の世界に新しい風を吹き込みました。つまり、レンズの前にある景色に写真家自ら手を加え、現実には有り得ない夢のような光景を作り出し、写真に収めたのです。その手法は当時大き

1977年に初めて写真を撮るようになり、マネキン人形を使って、自分の少年時代の光景を再現しました。これが、写真集「夏休みの始まり」です。その写真はまるで、フォコンの少年時代の記憶を封じ込めた夢の中の出来事のように。自然の中で少年のマネキン人形によって繰り返しられるさまざまな光景は、怪しく不穏な空気に満ちています。これらの写真は、それまでレンズを通して見える景色を写真の世界に新しい風を吹き込みました。つまり、レンズの前にある景色に写真家自ら手を加え、現実には有り得ない夢のような光景を作り出し、写真に収めたのです。その手法は当時大き

な驚きを持って迎えられ、写真の可能性を広げることになりました。
今回展示する作品は、夏休みのシリーズを中心に、時の不確かな進化、愛の部屋、黄金の部屋、エクリチユールまで全38点で、これらは全て島根県立美術館に收藏されている作品です。写真文化が広がり、誰もが気軽に写真を撮ることができ、その時代になりましたが、一味違う、ユニークな写真展として皆さんにフォコンの作品をご紹介します。
島根県立美術館のご協力により、高知県で初めて実現した本展を、ぜひ多くの方々に見ていただきたいと思っております。

香美市立美術館

アートの窓



香美市立美術館第62回企画展

写実絵画の力

作品募集

香美市立美術館では、写実絵画の力として、館收藏作品の中から写実絵画に焦点を当てて、企画展を開催します。
そこで、香美市民の皆さんにもぜひ参加していただきたいと思っております。対象を写実的に表現した絵画を、美術館収蔵品と一緒に展示してみませんか？



【展示場所】
香美市立美術館
【展示期間】
平成28年2月6日(土)～3月13日(日)
【搬入・搬出】
各自で行ってください。
◆搬入日
①平成28年1月31日(日) 9時～17時
◆搬出日
②平成28年2月2日(火) 9時～17時

【出品資格】
香美市に關係のある方。ひとり1点。

【出品料】
無料

【応募期限】
4月10日(金)～平成28年1月15日(金)

【作品形態】
テーマは『写実絵画』で、ご本人の制作したもの。
※過去に他の展覧会で発表

【問い合わせ・申込先】
香美市立美術館 ☎53・5110

第4期障害福祉計画のサービス体系

香美市では、障害者総合支援法・児童福祉法に基づき各種障害福祉サービスの給付や事業の実施を行っています。今後も、利用者のニーズの把握に努め、市内や近隣市等関係機関とも連携・情報交換を行いながら、事業を実施していきます。



香美市の相談の窓口・関係機関

| 名称 | 電話番号 | 住所 |
|----------------|--------------|------------------------|
| 福祉事務所 | 0887-53-3117 | 香美市土佐山田町宝町1-2-1 |
| 地域活動支援センター「香美」 | 0887-53-7077 | 香美市土佐山田町1689-1 |
| 香美市社会福祉協議会 | 0887-53-5800 | 香美市土佐山田町262-1(プラザ八王子内) |
| 高知県中央東福祉保健所 | 0887-53-3171 | 香美市土佐山田町山田1128-1 |
| 健康介護支援課 | 0887-52-9281 | 香美市土佐山田町宝町1-2-1 |